



# 「臥竜鳳雛」



\*タイトルの意味は？調べてみよう

2021・5・14 第42号

学年主任 森本 聡一郎

今年のテーマ：3年間の「自分探しの旅」を感動に満ちたものにしよう  
最上級生としての自覚ある行動と進路実現への挑戦  
普通であることを最低限のレベルと心得よう。  
その最低限のレベルをどこまで上げていくかが課題です。



## 1. 「中間考査日程」

	5月18日(火)	5月19日(水)	5月20日(木)	5月21日(金)
1限 (9:00~50)	古典B	コミュ英語Ⅲ	英語表現Ⅱ	現代文B
2限 (10:05~55)	(文) 日世B (理) 世史A	(文Ⅰ) 数英探 フード (文Ⅱ) 化探究 (理) 数実践	(文) 地歴探究 (理) 物理生物	(文) 政経 (理) 数Ⅲ
3限 (11:10~ 12:00)	(文) 地探・発保 (文Ⅱ) 応用数学 (理) 化学	(文Ⅱ) 応用数 学Ⅱ	(理) 地理B	ボランティア DAY

### 注意

- ①考査の開始は9:00ですが、SHRは通常通り8:35です。休憩時間は15分。
- ②18日(火)テスト終了後に卒業アルバム用学年全体写真の撮影。(予備日21日)
- ③21日(金)テスト終了後、地域清掃活動あり(雨天中止)。
- ④テスト終了後、ワークやノート提出あり。期限順守せよ。
- ⑤移動教室は早めに。

## 2. 「入試の現状と受験生の心構え」



### ※「浪人」(する)3箇条

- ①目標が曖昧
- ②受験を甘く見ていた
- ③スタートが遅い

受験勉強に「用意、ドン」などない。それを待っていたら遅れるだけのこと。部活動もメリハリが大切。部活が終わったのに、学習習慣がないと面白いTVにハマってしまったり、ゲームの時間が増えるだけでは部活をやっていた時の方がましということもある。

### ※「現役合格のために」

- ①夢を見続ける

ドラえもんに出てくる「ソーナル錠」と同じで、のび太のようにネガティブなことばかり思っていたら、そのようにしかならない。叶う叶わないは別の話であり、夢を見続ければ必ず何かが変わる。野球選手にはなれなかったが、それに関連する職業に

就くなどのことが起きるだろう。諦めれば何にもつながらない。

## ②長所は分かっているか

本人は自分を客観的に見られない。周囲の者、少なくとも「保護者」は分かっているはずなので、それを伸ばすように保護者の方は声掛けをお願いします。素直な子は伸びる。人の話を聞くのだから伸びて当然。

## ③伸ばし方（保護者の方へ）

「褒める」パターンと「追い込む」パターンの2つ。こつこつ型は褒めると良い。

## ※「模試の活用法」

- ①その日のうちに見直す。（自己採点を正確に行う）
- ②返却されたらすぐに見直す。
- ③これが一番大切。①②の先（の努力）で差がつく。間違えた問題などを書き留めて整理する「間違いノート」をつくる工夫をすれば大差が生じる。

## 3. 「名言」

**私たちは三つの教育を受ける。一つは親から。もう一つは校長から。残りの一つは社会から。そして、この三番目は初めの二つの教えに全て矛盾するものである。**

モンテーニュ（1533-1592）フランスの思想家

面白い皮肉ですが、これは決して家や学校の教育の必要性を否定しているのではありません。それ以上に社会に出てから学ぶことが、量的にも多すぎることを意味しています。だから、家や学校で学ぶことが全てでは困るのです。大学生や社会人になっておきながら、「教えてもらえる」とか、ましてや「何かをしてもらえる」とかという受動的姿勢が染みついてしまっているのは、学習能力が高いとは言えず、困ることが多くなるでしょう。自ら学び取っていく姿勢を身につけておかねば、これから先の社会生活で「赤点」がつかうことになってしまいます。学校で赤点をもらうのとは訳が違って、社会に出てからもらっているようでは大変です。

学校で習うほんの少々の知識がキミ達の将来を約束してはくれません。そこから先にある長い人生の中を生き抜いていくための「学び取る姿勢」を身につけておくことの方がはるかに重要なのです。逆に言えば、ここで習う僅かなこともできないようでは困ります。

英語の単語など、いざとなれば辞書や電子辞書で調べれば分かります。しかし、辞書の引き方も知らないというのではどうしようもありません。キミ達は「そんな奴はいないだろう！」と一笑に付すかもしれませんが、これとよく似た話は身の回りにいっぱいありませんか。便利すぎて、豊かすぎて、別段苦労しなくてもよくなったことで、逆に何もできなくなってきているのではないのでしょうか。食生活が昔よりいいはずの若年層の体力が落ちてきたこと、根気の続かない若者が増えてきたこと、ワープロの普及以来、漢字が書けなくなってきたことなど、笑えない話は結構あります。

高校生活も残り数か月。正確には登校日が残り140日を切っているのですが、この時期にしっかりと「学ぶ力」や「学び方」を身につけておいて欲しいと願わずにはいられません。それこそが、みなさんの将来を確か豊かなものにしていくから。